



# 穂中便り

学校教育目標：知育・体育・徳育・経営  
令和4年度 第13号 令和5年3月24日 むかわ町立穂別中学校

穂別中学校  
ホームページ  
QRコード



## 令和4年度の修了に当たって



校長 三品 秀行

本日で206日間の令和4年度の教育活動が全て終了しました。今年度もコロナ禍の影響がありましたが、大過なく1年間を終えることができました。これも一重に、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様や学校関係者の皆様の御尽力と御理解・御協力のおかげであったと捉えており、心から感謝申し上げます。さらに、先日は、多くの保護者の皆様の御臨席や、学校関係者の皆様の温かい御祝辞を頂戴し、第76回卒業証書授与式を挙行するとともに、無事終了することができました。ありがとうございました。

さて、先日、夕張高等学校の卒業式におけるPTA会長の祝辞がYouTubeチャンネルに載っていました。そのスピーチは、大変感動的なものであるとともに、改めて「人として大切にすること」に気付かされました。その一部を紹介します。

### 【夕張高等学校PTA会長祝辞より（一部抜粋）】

#### ○ずるい人、さぼる人、勉強しない人になるな！

☞ “ずるい人”、“さぼる人”、“勉強しない人”は信用を無くす。信用のない人に仕事は与えられない。仕事ができないと収入がない。収入がないとお金がなく、生きていくのに苦労する（おなか一杯ご飯を食べられない）。今、皆さんがおなか一杯ご飯を食べているのは、皆さんのお父さん・お母さんの信用の代償です。

#### ○心を強くしない！

☞ 心を強くすると痛みに鈍感になる。痛みに鈍感になると、他人の痛みが分からなくなり、自分が強くなった気になり他人を傷つける。自身のやさしさが無くなる。

#### ○“自立”しなさい！

☞ 自立するとは、何でも自分でできることではない。それは、“孤立”である。本当に大人として自立するとは、できないことを“助けて”と言えることである。どうしても、困ったときには、ここ夕張に帰ってくることも必要ですし、私たちはいつでも待っています。

（令和5年3月1日）

さて、皆さんは、このスピーチをどのように受け止めたでしょうか。なかなか、臨場感が伝わらないですし、このPTA会長がこれまでどのように生徒たちと携わってきたか背景が分かりませんが、冒頭で申し上げた通り、私は、改めて「人として大切なことは何か。」ということを考えさせられました。

学校は、様々なことを子どもたちに“教育”します。（だから、学校で行うことは「教育活動」といいます。）教育とは“教え”“育てる”と書きますが、実は、私たち大人も“教えられ”“育てられている”ことが多々あるのではないのでしょうか。この1年間、様々な教育活動を通して、子どもたちにいろいろなことを教わりました。また、4月から新入生を迎えます。本校の教職員一同、令和4年度で学んだことを大切にしながら、令和5年度に向けて気持ちを新たに努力し続けたいと思います。今年度1年間、ありがとうございました。

## 第76回卒業証書授与式

3月15日(水)に15名の卒業生がこの学び舎を巣立ちました。卒業式では、4年振りに在校生による送る歌、卒業生による別れの歌の歌唱を行いました。入学から3年間、常にマスクを着用して中学校生活を送った3年生でしたが、卒業式ではマスクを外し、晴れやかな表情で卒業証書を受け取っていました。卒業生の皆さんが新しい環境で、伸び伸びと活躍することを期待しています。



## <1年間の食指導を振り返って>

3月7日(火)に今年度最後の食指導を実施しました。今回は「1年間の食生活を振り返ろう。」というテーマで食生活の改善について学習しました。1年間継続して指導していただいた穂別小学校の北本栄養教諭からメッセージをいただきましたので掲載します。

～以下、北本先生から～

今年度は1年間を通して給食時間に食育の指導をさせていただきました。子どもたちの給食を楽しみにしている様子やおいしそうに食べる姿、給食後に空っぽの食缶を見ることができ、大きな励みとなりました。

保護者の皆様が気に掛けていただいた日々の食事ですが、中学校卒業後には、子どもたち自身で考えながら食べる場面がさらに増えていきます。学校給食や食育の指導で、子どもたちが自分自身の健康を守るためのきっかけとなれば嬉しく思います。1年間、本当にありがとうございました。

※なお、北本栄養教諭は今年度で陸別町立陸別小学校へ転出されます。



## みんなでムーブリズム動画コンテスト 北海道教育委員会教育長賞受賞

北海道教育委員会は体力の向上や運動習慣の確立を目的として、令和3年度から「みんなでムーブリズム動画コンテスト」を開催しています。今年度、本校は保健体育科の授業において、全校生徒でキタキツネダンスに取り組み、ダンスを収録した動画をコンテストに応募しました。

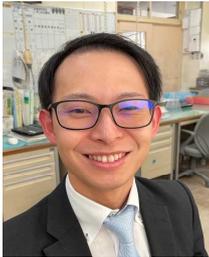
審査の結果、全道96作品の応募の中から、本校の動画が「北海道教育委員会教育長賞」(全道で5校)を受賞しました。

右の写真は受賞を記念して3月13日(月)に全校生徒で撮影した集合写真です。



## 今年度で本校を離任される先生方から

ありがとう



### 教諭 佐々木 祐哉 千歳市立勇舞中学校へ

全学年の数学の授業や3年間持ち上がりで担任した学級など貴重な経験をする事ができました。日々成長していく生徒たちを見ることができて幸せでした。生徒や保護者、地域の方々とお話する機会が多く、とても濃い時間を過ごすことができました。たくさんの方々との出会いや経験してきたことは、全て自分の宝です。新天地では、穂別中学校で培ったことを生かして日々精進していきます。4年間、本当にお世話になりました。



### 教諭 星 菜々子 室蘭市立桜蘭中学校へ

新採用として赴任してからの4年間、穂別中学校の子どもたちと共に成長できたことは、私の人生においてかけがえのない経験となりました。コロナ禍で、思うようにいかないこともたくさんありましたが、常に前を向いて生きる大切さを子どもたちから学ぶことができました。素直で明るい穂別の子どもたちと、保護者や地域の皆様に、様々な場面で支えていただいた4年間でした。本当にありがとうございました。



### 教諭 片岡 日菜子 退職

4年間ありがとうございました。大学を卒業してすぐ、皆さんの前で緊張しながら挨拶をしたことを今でも覚えています。未熟な私を温かく見守っていただいたおかげで、多くのことを学び、楽しい日々を過ごすことができました。コロナ禍ではありましたが、毎年皆さんの素直であたたかな合唱を聞くことができて本当に楽しかったです。穂別中学校の皆さんの御健康と御活躍を心よりお祈り申し上げます。



### 養護教諭 五十嵐 優菜 退職

穂別の元気で心優しい生徒の皆さん、先生方、そして保護者の皆様方に支えられ、毎日多くのことを学びながら楽しく過ごすことができました。穂別で過ごした時間はかけがえのない日々であり、感謝の気持ちで一杯です。3年間ありがとうございました。皆様の御健康と御活躍をお祈り申し上げます。